

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	教育委員会子育て支援課	■担当係	児童係
■評価事業名称	延長保育・一時的保育事業費補助金		
■評価事業コード	400700 - 049	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり	
	■基本施策	01 子育て環境の充実	
	■施策	01 子育てと仕事の両立の支援	
■事業の類型	06 負担金・補助金(ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	北上市次世代育成支援対策地域行動計画		
■事業の概要	延長保育の実施保育所における費用を助成することにより、児童福祉の増進を図る。一時保育の実施保育所における費用を助成することにより、児童福祉の増進を図る。私立保育園が延長保育、一時保育を行った場合の経費を補助		

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	延長保育促進事業費補助金	私立保育園		延長保育利用児童数 ・黒沢尻保育園 5,390人 ・川岸保育園 3,702人 ・わがの里保育園 1,714人 ・おにやなぎ保育園 3,074人 ・北上保育園 2,238人 ・いわさき保育園 1,020人 ・ときわだい保育園 2,370人
02	一時的保育事業費補助金	親子		延べ利用者児童数 467人 ※4時間未満は0.5人とする

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	22,754	27,417	27,252	34,382	
人件費	1,729	1,963	973	1,338	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	24,483	29,380	28,225	35,720	

## 4. 評価指標等の状況

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	延長保育年間児童受入日数	1,382日	1640日	1,771日	2,059日	延長保育実施園の受入日数の合計
02	一時保育年間児童受入日数		168日	211日	295日	一時保育実施園の受入日数の合計
03	年間延利用児童数	11,807人	15,908人、302人	15,969人、415人	19,508人、467人	延長保育利用延べ児童数、一時保育利用延児童
04	開所日一日当たりコスト	17千円	16.3千円	14.2千円	15.2千円	延長保育、一時保育の日数合算

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

**■目標達成状況**

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

保育所利用世帯の勤務時間が長時間化傾向にあり、それに伴い延長保育・一時的保育の利用者も増加しているが、当市の補助により各私立保育所が保育ニーズに応えられている。

問題点・課題等

特になし。

  

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

大きな不利益やリスクが生じる

ある程度の不利益やリスクが生じる

不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

  

4. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

  

7. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

  

**■今後の方向性**

I. 拡充                       IV. 民間活用・協働事業化

II. 継続                       V. 廃止・休止

III. 縮小・要改善           VI. 完了

補足説明